



昨年末にうれしいニュースを目にした。百十三番目とな

が。そのうち、北海道でバナナが収穫出来るようになったなんて事にならなければ良いが。

最近の「暖冬」。日本のみならず、世界的な傾向だそうである。よく言われる地球温暖化だ。その原因として真っ先に言われるのが二酸化炭素排出量の増大。人類が豊かな生活環境を求めれば求める程、その排出量は増える。物を燃やさず、自然エネルギーを得る方向にシフトが進んでいるものの、当面温暖化は続く。

最近のニュースから

錦町 青柳 孝明



平成28年1月1日現在

総世帯数	1,486世帯
総人口	2,753人
男	1,299人
女	1,454人

る新元素（ジャポニウムと命名される？）の発見だ。

詳しい事は分からないが、ビヒマスという元素に亜鉛を核融合で発生させた、いわゆる人工的に作られた元素だそう。欧米以外の国で発見された元素は今のところ日本だけ。快挙と言えるだろう。蛇足だがSTAP細胞で物議を醸した「理化学研究所」における発見。名誉挽回の一助になるだろう。

海の日があるのになぜ「山の日」が無いのだろうと思っていた人も多かったのではないかと。喜んで下さい、今年から八月十一日が「山の日」と制定され休日になりました。

年末のNHK「紅白歌合戦」。昨年未のそれは、歴代最低視聴率。北島三郎の勇退、森進一（もう彼も六十八歳）の今回での卒業などベテラン歌手出演の減少が低視聴率の大きな要因とか。若者出演重視も良いが、高齢者増加の中ベテラン歌手も重視し、バランスのとれた構成にしたら良いと思う。そう

おたのしみかい

中条東第三町会 寺澤 一夫

12月26日午前9時30分よりキッセイ文化ホールにて、「おたのしみかい」と言われる歌や劇などの発表会が大勢の家族が参加して開演されました。園長先生のあいさつがあり、園児達全員が園歌を合唱してくれました。

孫がいる年長さんと年中小さの合奏「明日があるさ」「上を向いて歩こう」が始まったとたん青春時代がよみがえり、思わず声を出して歌ってしまいました。

プログラムが進み孫達が出演する前半最後の和太鼓演奏が始まりました。家では一度も練習姿を見せてはくれませんでした。先生の打つ太鼓の合図で何班かに分かれ交替しながら誰一人乱れる事なく太鼓を打ち鳴らしました。

言う私はここ数十年、この番組を視聴した事なし。NHKさんすみません。

「格差社会」「特殊詐欺」「下流老人」「凶悪犯罪」「空き家」「原発」「少子高齢化」「沖縄」等々様々な社会問題が山積している中、自然災害の無い、穏やかな年になることを願うところである。



和太鼓演奏

次に又先生の太鼓の演奏が始まると、今度は一人ずつ移動しながら太鼓を打ち鳴らしてゆき、最後に全員がそろって会場に向かってバチをかざし「イヤー」のかけ声でフィナーレを迎えた時には思わず感動で涙が流れ落ちるのを止める事が出来ませんでした。

次に年長さんのお父さん。お母さん達が手づくりの舞台装置や演出をして寸劇を行い、父母が交替で子供達ひとりひとりの良い所や偉い所を発表してくれました。最後にお父さん達の背中には先生の名前がはられ、バックには手づくりの花で「ありがとう」の文字が描かれていました。孫がライオンキングの役をするという音楽劇ライオンキングが始まりました。全員ジャングルの森の動物達になり次々と物語が進んでゆき、王国を追われていた前王の子シンバが王国にもどり、現王

冬の風物詩



三九郎

春侍ち落語寄席

和泉家志ん治 師匠

「おつきあいは 笑顔から」

2016年2月28日(日)

14:00 開演

と対決して倒しライオンキングとなり、「ぼくがこの王国を守るのだ」のセリフで物語が終わりました。最後に出演者全員が舞台に立ち、両手を高く広げてフィナーレとなった時、又々感動で涙が止まりませんでした。最後に父母の皆さんそして先生方や園児のみんな、御苦労さまでした。

第一地区ふれあい会食会

第一地区地域づくりセンター長
船坂 義明

去る11月15日に本年度2回目のふれあい会食会が開催されました。

ふれあい会食会は、社協第二地区支会が、地区福祉事業として昭和60年頃からずっと続けている福祉事業で地区内にお住まいの70歳以上の一人暮らしの方を対象に毎年2回の会食と1回の配食を実施しています。

今回は約60人の招待者が参加され、冒頭には松本警察署駅前交番の降旗所長から高齢者の交通事故や、最近激増している特殊詐欺についての話をいただきました。

そして、お楽しみ余興は、第二地区福祉ひろば講座のフラダンスの皆さんの華麗な踊りで南国気分をたっぷり味わせていただき、飛び入りで杉浦支会長ら男性陣が、パウスカートを着け見事な腰つきを披露するなど大いに盛り上がりしました。

日頃、大勢の人と話したり笑ったりする機会が少なくなりがちな招待者の皆さんにとって大変有意義な一日となったのではないのでしょうか。



サンタさんがやってくる クリスマス会

第一地区は、高齢化率が非常に高い地区ではありませんが、こういった取り組みをしっかりとっている地区でもあると思います。

これから迎える超少子高齢型人口減少社会を乗り越えるため、ますます地域の力を発揮されることを期待しています。

十二月のふれあい健康教室はクリスマス会。全員サンタの赤白帽子を被り、さくら保育園児の「やったあー サンタさんがやってくる」等の元気な歌声を聞き、一緒にジングルベルを歌い交流を楽しんだ。アコーデオン伴奏で歌、ストレッチ体操、順番に血圧測定等の健康指導がされた。園児達は切り絵、町会長扮するサンタさんからプレゼント、記念撮影をして退場した。

年長児の佐藤ひこ君は「とても楽しかった」と大満足。ひろば推進協役員による寸劇は「特殊詐欺に気をつけよ

年末ボウリング大会

去る12月6日に40人もの方々にご参加いただき、盛大にボウリング大会が行われました。



う」で、粗筋は「妻を亡くした一人暮らしの老人、松本太郎の家に、太郎の知人の友人と名乗る子連れの女が訪れる。高額な布団を買う羽目になり、代価の受取人がやってくる。太郎がお金を出し渋ると、男の態度が脅しと強迫に急変する。そこへ民生委員と近所の人々が駆けつけ協力して男を追い払う」である。太郎を演じた主役の滑稽なアドリブに観客は大爆笑。詐欺の注意の他に、日頃からの近隣の人々との絆の大切さを教えていた。

終わりに認知症の話、ビンゴゲーム、ケーキと煮込みうどんを頂き楽しい会が終わった。

明けておめでとうございます。良い年をお迎えの事と思います。

今年は十二支の九番目に当たる申の年です。「申」は「去る」と発音が同じと、良い意味に取らない人もいますが、「災が去る」と物事を悪い方向に取らず、前向きに進む人もいます。

昨年(戦後七十年)日本人として反省と、これから先を考える年でありました。しかしながら問題も多く、課題も残されました。

◎なぜ犯人は捕まらないの「オレオレ詐欺」◎なぜ強行採決するの「安保法案・憲法改正」◎日本の衣食住を変えるTPP国内対策、軽減税率◎七十年間も続いている「沖縄基地問題」◎今後問題が起きそうな「マイナンバーカード」◎一億総活躍時代◎少子高齢化時代になっている今どう対策をするのだろうか。まだまだ問題がある。

最も恐れるのは「テロ」ではないか。主義主張の違いで人・物を危めることは許される事ではない。もっと冷静に考えて。

もっと世の中を見て、ゆっくり歩こう！

(佐藤)



すすき川

明けておめでとうございます。良い年をお迎えの事と思います。

今年(戦後七十年)日本人として反省と、これから先を考える年でありました。しかしながら問題も多く、課題も残されました。

◎なぜ犯人は捕まらないの「オレオレ詐欺」◎なぜ強行採決するの「安保法案・憲法改正」◎日本の衣食住を変えるTPP国内対策、軽減税率◎七十年間も続いている「沖縄基地問題」◎今後問題が起きそうな「マイナンバーカード」◎一億総活躍時代◎少子高齢化時代になっている今どう対策をするのだろうか。まだまだ問題がある。

最も恐れるのは「テロ」ではないか。主義主張の違いで人・物を危めることは許される事ではない。もっと冷静に考えて。

もっと世の中を見て、ゆっくり歩こう！

(佐藤)